

民友カルチャー教室

看板商品を味わう

【榮川酒造】国内外の鑑評会で高い評価を受ける日本酒の製造過程を学んだ。参加者は、宮森優治社長からおいしい日本酒の楽しみ方などに関する講話を聞いた後、敷地内を見学した。看板商品の「大吟醸榮四郎」などの試飲も楽しんでいた。

日本酒を試飲する参加者
 榮川酒造



茶わん絵付け挑戦

【流紋焼】会津本郷焼の窯元「流紋焼」では、粘土作りや陶磁器にうわぐすりをかける工程などを見学した後、職員らの指導で茶わんの絵付けを体験した。参加者は真剣な表情で花の絵や好きな文字を描くなど思い思いの作品作りに挑戦した。

楽しそうな声が響いた茶わんの絵付け作業—流紋焼



文化や産業 魅力を体感

さまざまな企業や施設、史跡などを訪ねて見聞を広げ教養を高める「民友カルチャー教室」のバス見学会は20日、会津若松市などで開かれ、県北地方の主婦ら42人が会津地方の

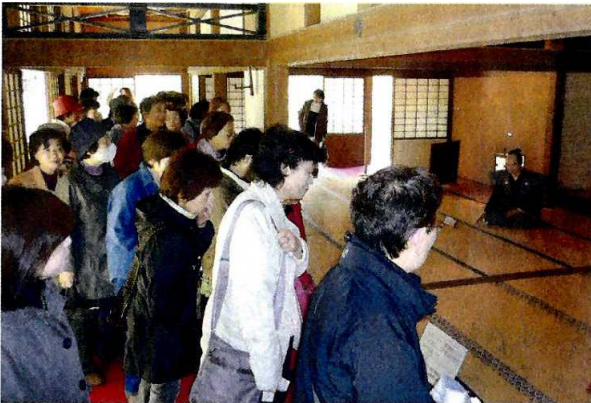
文化や産業などに理解を深めた。福島民友新聞社の主催。磐梯町の榮川酒造、会津若松市の会津武家屋敷、会津美里町の流紋焼、道樹山龍興寺、清龍寺文殊堂を巡った。

武士の暮らし学ぶ

【会津武家屋敷】記念写真を撮影後、昔の生活調度品が置かれた会津藩家老西郷頼母の屋敷内の各部屋や、敷地内の会津歴史資料館などをガイドの説明を聞きながら見学。江戸の武士たちの暮らしぶりに思いをはせた。

仏教に理解深める

【道樹山龍興寺・清龍寺文殊堂】戦国末期から江戸初期にかけて活躍した名僧天海大僧正ゆかりの2寺院をガイドの案内で見学。龍興寺では副住職による講話が行われた。参加者は奥深い会津の仏教文化に理解を深めていた。



江戸時代の暮らしを今に伝える屋敷内の見学会
 会津武家屋敷

県北の主婦らバス見学会



天海大僧正ゆかりの寺を参拝する参加者
 道樹山龍興寺